



2012年6月7日

各 位

会社名 アドソル日進株式会社
代表者名 代表取締役社長 上田 富三
(JASDAQ・コード3837)

非権限者検知システム「Air Gate Eye®」の発売について ～オープンスペースに適用可能なハンズフリー・セキュリティ～

当社は、病院、工場、倉庫等のオープンスペースに適用可能なセキュリティシステム「Air Gate Eye®」(以下、本システム)を開発し、株式会社竹中工務店(以下、竹中工務店、所在:大阪府中央区、取締役社長:竹中 統一)に納入しました。

本システムはセミアクティブタグと3D センサ(距離画像センサ)を組み合わせることにより、特定のエリアへの不審者や不審車両の通過、立ち入りを検知するシステムです。

1. 開発の背景

これまで工場の入出荷場のような、人やフォークリフトが多く作業するエリアでは、業務効率を落とすことなく、不審者や不審車両の立ち入りを検知・警告することが困難でした。

本システムは、この問題の改善を目的に、権限のあるスタッフがタグを所持、権限のある車両にタグを搭載し、あらかじめ設定したエリアにアクセスできるようにすることで、部外者・部外車両の進入を防止する為に開発したものです。

本システムは通過ゲート等の設置も不要だけでなく、人が所持・車両に搭載するタグをかざす等の動作も不要であり、現在の業務効率はそのままに、セキュリティを確保できます。

2. システムの特長

本システムは、以下の特長を有しています。

(1) 認証機能に関して

権限のあるタグを所持した人や車両がエリアに進入した際に、タグをかざす等の動作をせずに識別することが可能です。

3Dセンサ(距離画像センサ)で人や車両を検知した際に、権限を付与されたタグのIDが読み取れない場合は非権限者、非権限車両と見なし、警告を發します。

本3Dセンサは、暗闇や屋外でも使えますので設置環境の制約を殆ど受けません。

非権限者(非権限車両)を検知した場合、監視カメラシステム等と連携することにより、映像を記録することも可能です。

(2) 履歴機能に関して

権限のあるスタッフ、車両の通過履歴を一定件数システム内に保存します。

非権限者(非権限車両)を検出し、警報を發した履歴を一定件数システム内に保存します。

種々の条件を指定し、過去の履歴を検索することが可能です。

3. その他

本システムは、平成 24 年 1 月より首都圏工場の入出荷場にて実運用を開始しました。

今後、病院・工場・マンションエントランス等セキュリティゲートの設置が困難なオープンスペース向け共連れ検知機能付きハンズフリーセキュリティとして販売展開を進めていきます。

今後とも当社は、セキュリティシステムの技術革新と普及を通して社会の発展に貢献します。

以 上

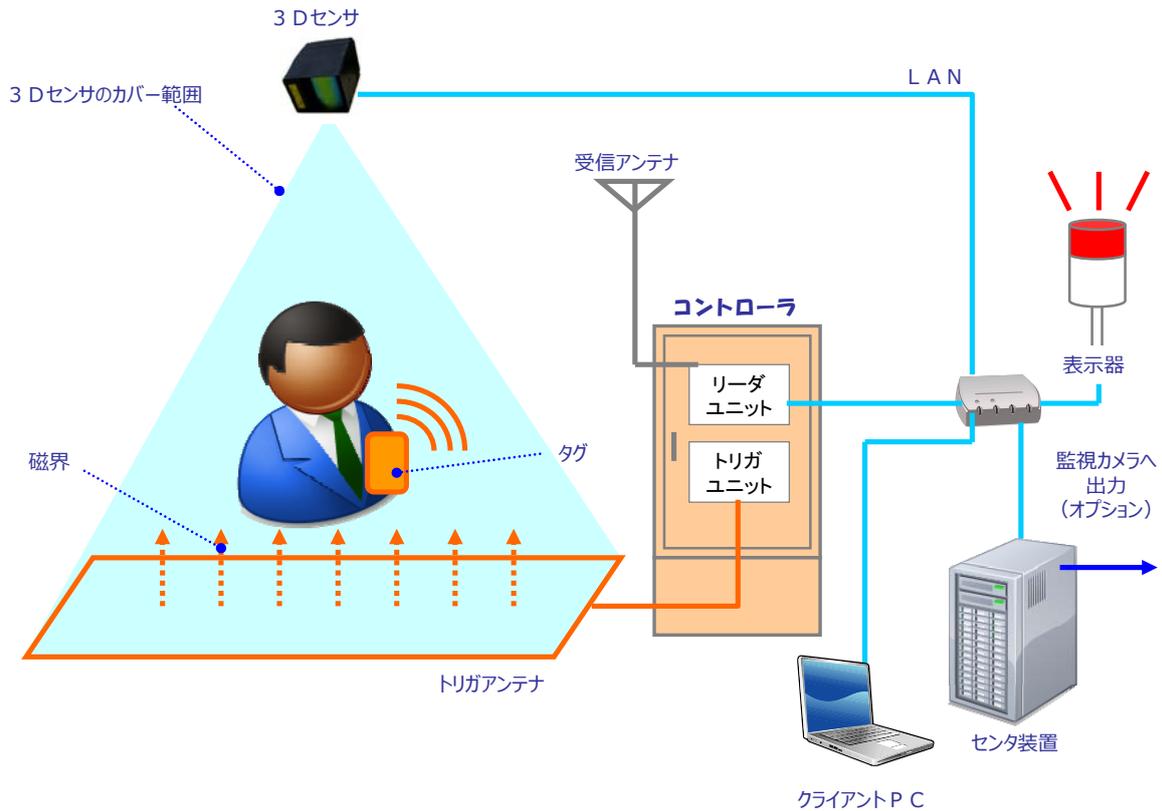
<報道関係者以外からのお問合せ先>

アドソル日進株式会社 ユビキタス・ソリューション事業部 電話：03-5796-3139
E-mail: esb_sales@adniss.jp

<報道関係者からのお問合せ先>

アドソル日進株式会社 広報・IR室 電話：03-5796-3131
E-mail: ir@adniss.jp

システム構成



No	装置	機能説明
①	センタ装置	本システムを管理する装置です。
②	コントローラ	検知エリア毎に設置する制御装置です。
③	タグ	人が所持する、もしくは物に取り付けるタグで、一意のIDを持っています。トリガアンテナから発生する磁界によりタグが起床し、IDを送信します。
④	3Dセンサ(距離画像センサ)	検知エリアの上空に設置するセンサです。センサから物体までの距離を計測し、物体の形を識別します。
⑤	リーダユニット	コントローラ内に配置します。受信アンテナを2台まで接続可能です。タグから送信されるID情報を受信アンテナ経由で受信します。
⑥	トリガユニット	コントローラ内に配置します。トリガアンテナを2つまで接続可能です。トリガアンテナから発生する磁界を制御します。
⑦	受信アンテナ	タグのIDを受信するアンテナです。設置場所に応じてモノポール/ダイポール/プレートリフレクト/八木アンテナがあります。受信したタグIDをリーダに送信します。
⑧	トリガアンテナ	検知エリアを囲むようにループ形状で敷設もしくは埋設します。このアンテナで磁界を発生し、タグを起床します。
⑨	表示器	警告状態を表示します。
⑩	クライアントPC	WEBブラウザを使用してセンタ装置の情報を表示・操作します。

※「Air Gate Eye」は、アドソル日進の登録商標です。【登録第 5464635 号】

以上